

大切なエンジンのための

最強の守護神



レギュラーボトル / 235ml

エンジンの金属表面に
「高機能複合被膜」を形成。
あらゆる環境下で
しっかりエンジンを守ります。

PERFECT METAL TREATMENT

MT-10 NEXT

パーフェクトメタルトリートメント / エムティーテン・ネクスト

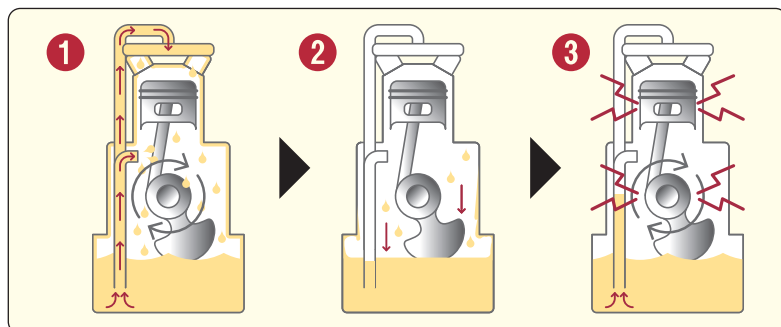
ドライスタート時、急発進・急加速時、
ハイブリッド車等の低油温時…。
様々な運転状況に応じて、それぞれ最適な被膜が
機能し、シリーズ最強レベルの保護力を発揮。
それがパーフェクトメタルトリートメント
「MT-10ネクスト」です。

- 再注入の目安は約20,000km走行後。
オイル交換毎の添加が不要で経済的です。
- クリーンディーゼル車にも対応します。

《使用方法》エンジン停止後、エンジンオイル注入口より本製品をオイル容量の4～6%注入してください。累計で100km程度走行していただくことで金属表面の改質が完了します。注入後、連続して走行する必要はありません。本製品を注入後、エンジンオイルを交換される場合は、注入後100km以上走行した後に行ってください。

今、「エンジンを守る」ことの重要性が高まっています。例えば…

ドライスタート



※ドライスタートはエンジンを傷める原因になりますが、即座に故障につながるものではありません。

①通常運転時

エンジンオイルがオイルパンからエンジン各部に運ばれ、潤滑の役割を果たします。

②エンジン停止

エンジンオイルが下部のオイルパンに戻り、1週間も経つと各部にはほとんどオイルは残っていません。

③エンジンをかけると

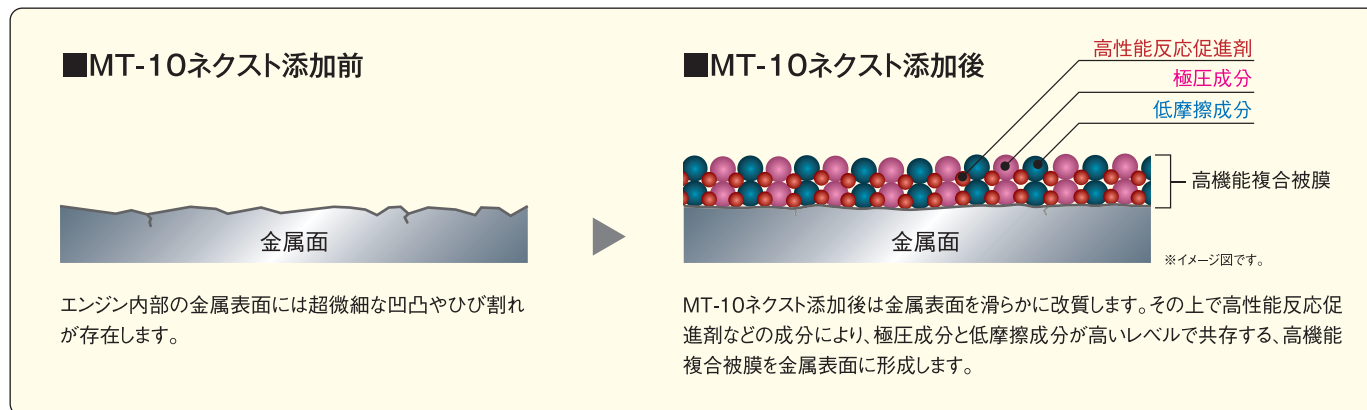
この状態でエンジンを始動すると、一瞬オイルが不足したまま金属表面がこすれ合います。これがドライスタートです。

また低粘度オイルの場合、燃費性能が高く、サラサラの状態ではエンジン各部に行き渡りやすいのですが、油膜が薄くなるため、高回転や長時間の高速走行、重い荷物を積む走行など、エンジンに負荷が掛かる状態では摩擦や摩耗のリスクが高まります。これから守るのが「**極圧性能**」です。

ハイブリッド車、アイドリングストップ車

ハイブリッド車やアイドリングストップ車は、エンジンのON.OFFを繰り返すため、エンジン内部の温度が一般のガソリン車ほど上らず、オイルの温度も低くなります。低油温のオイルは高温時に比べ、エンジン保護性能を発揮しにくくなります。低油温時にエンジンを守るのが「**低摩擦性能**」です。

「**極圧性能**」にも「**低摩擦性能**」にも優れているのが「MT-10ネクスト」です。



エンジンを力強く守りながら、カーライフを更に快適にします。

様々な環境下において
エンジンを守る

ドライスタートなど
からもエンジンを保護

エンジンのレスポンスや
耐久性が向上

エンジン音や振動が
減少

※効果、持続期間はお車の使用状況によって異なります。

大切な愛車のエンジンを守るため、ぜひ「MT-10ネクスト」をご用命ください。

SDGs

11.住み続けられるまちづくりを / MT-10ネクストは、エンジンを保護して負担を軽減。耐久年数を高めて廃棄物を減少させます。
12.つくる責任 つかう責任 / MT-10ネクストは、オイル交換毎の添加が不要で、パッケージ等の廃棄物を減少させます。